

2023. 1. 11

&lt; 配信枚数2枚 &gt;

報道関係者 各位

## ■PEP Conference 2022のご案内■

## 「AI時代の大学英語教育—延命か、革命か—」

## AI 機械翻訳や VR 技術などを駆使した最新の英語教育事例をご紹介します

日 時 : 2023年1月28日(土) 13:00~15:30

開催方法 : オンライン (Zoom ウェビナー)

立命館大学の英語発信能力向上を目指すプロジェクト発信型英語プログラム (Project-based English Program 以下、PEP) (※)は、大学の英語教育が果たす新たな役割を検討するカンファレンス「PEP Conference 2022」(以下、PEP Conference)を、1月28日(土)にオンラインで開催いたします。

「PEP Conference」は 2017 年度から開催され、今年度で 6 回目を迎えます。今年度の「PEP Conference」は、『AI時代の大学英語教育 -延命か、革命か-』をテーマに、教育 DX の一環として今年度に本学で試験導入した Web サービスを活用した英語教育の事例報告を行います。

今回の事例報告では、メタバース空間での学生発表や、スマホアプリによる発音トレーニング、AI 自動翻訳サービスの導入など、先進的な英語教育事例について、導入に携わった教員と企業関係者を招き、4 件の報告を行います。この事例報告では、従来の教授法との比較や、教育 DX 導入による英語教育の変化、今後の大学での英語教育の展望についても報告いたします。

報告終了後には、報告者全員が登壇し、『AI時代に大学英語教員は生き残れるのか?』をテーマにパネルディスカッションを行い AI 時代の新しい大学英語教育のかたちを議論したいと考えています。

なお、報告 4 およびパネルディスカッションでは、機械翻訳研究の第一人者であられる 山田 優 (立命館大学異文化コミュニケーション学部 教授)氏にもご登壇いただきます。

※PEP は、学生が自らの興味・関心に基づいてプロジェクトを立案し、ICT を活用して情報をまとめ、英語で発表する正課の探究型英語授業です。生命科学部、薬学部、スポーツ健康科学部、総合心理学部の 4 学部で展開しています。

## 記

日 時 : 2023年1月28日(土) 13:00~15:30

場 所 : オンライン (Zoom ウェビナー)

対 象 : 現職の英語教員、大学教員志望の学生、大学職員志望の方、教育機関で管理職に就いておられる方を中心に、どなたでもご参加できます。

参 加 費 : 無料

申 込 方 法 : 以下の URL よりお申し込みください。【1月27日(金)22:00 締切】  
<https://conf.pep-rg.jp/>

主 催 : 立命館大学 プロジェクト発信型英語プログラム (PEP)

以上

本リリースの配布先 : 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、  
文部科学記者会

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:池田 TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsume.ac.jp

## 別紙

■当日のプログラム（予定）※敬称略

### 1. オープニングトーク

山中 司（立命館大学生命科学部 教授）

### 2. 報告 1 『VR 空間に広がる新たな教室』(\*)

NTT XR Space WEB (DOOR) × 山中 司（立命館大学生命科学部 教授）

### 3. 報告 2 『ポケットの中の発音トレーナー』

ELSA Speak × 木村 修平（立命館大学生命科学部 准教授）

### 4. 報告 3 『DX で充実！課題へのフィードバック』(\*)

Turnitin × 山下 美朋（立命館大学生命科学部 准教授）

### 5. 報告 4 『AI 機械翻訳を大学の英語授業に大規模導入してみた件』(\*)

みらい翻訳 × 山田 優（立教大学異文化コミュニケーション学部 教授）  
近藤 雪絵（立命館大学薬学部 准教授）

### 6. パネルディスカッション 『AI 時代に大学英語教員は生き残れるのか？』

登壇者：報告 1～4 の報告者

(\*)2022 年 5 月、立命館学園の中期計画「学園ビジョン R2030 チャレンジ・デザイン」で掲げる「テクノロジーを活かした教育・研究の進化」を体現するために実施した「教育開発 DX ピッチ」で優秀賞を受賞した取り組みの一部です。

#### 【各サービスの紹介】

##### 1. NTT XR Space WEB (DOOR)

NTT QONQQ（コノキュー）が提供する XR 空間プラットフォーム。情報発信や自由でオープンなコミュニケーションが可能。マルチデバイス対応で、Web ブラウザベースでのアクセスや制作も簡単にでき、SNS 連携にも最適なため、バーチャル学校、バーチャル観光、企業イベントなど、100 万人以上の個人や企業の方々に利用いただいている。

URL : <https://door.ntt/>

##### 2. ELSA Speak

ELSA (English Language Speech Assistant) は英語をより正しく、自信を持って話せるようになるための AI パーソナルコーチアプリ。独自の音声認識技術により、学習者は個人のスピーキングの弱み（発音・アクセント・イントネーション・流暢さ・語彙力・文法・論理性）を特定し、短期間で改善することができる。

URL : <https://elsaspeak.com/ja/>

##### 3. Turnitin

レポートや論文の類似度の判定・採点・フィードバック・評価のオンライン学術支援ツール。世界 140 カ国 16,000 以上の教育機関、出版社、企業で導入されている。

URL : <https://www.turnitin.com/ja>

##### 4. みらい翻訳

NTT ドコモが中心となって 2014 年に設立されたジョイントベンチャー。多言語、多様なファイル形式に対応する AI 自動翻訳サービス「Mirai Translator」を中心に、AI 自動翻訳の開発・提供・販売を行なっている。

URL : <https://miraitranslate.com/>